

評価シート（年度評価）

名古屋市青少年文化センターの管理運営状況

1 基本情報 <所管局:観光文化交流局>

指定管理者	名古屋市文化振興事業団・日本管財グループ		
主な業務内容	名古屋市青少年文化センターの管理		
評価対象期間	令和6年4月～令和7年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和7年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 施設利用	(1) 法令等の遵守	法令等を遵守しているか。	○	
	(2) 利用料金	利用料金は適切に管理されているか。	○	
2 職員体制	(1) 職員体制	職員の配置等体制及び研修が適切に保たれているか。	○	
3 維持管理	(1) 施設の維持管理	建物・設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(2) 舞台設備の維持管理	舞台設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(3) 再委託業務	再委託した業務が適正に履行されているか。	○	
	(4) 備品等物品の管理	備品等物品が適切に管理されているか。	○	
4 サービス	(1) 利用実績	当初の計画通りの利用実績が達成されているか。	○	
	(2) 事業計画実施状況	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(3) 提案事業	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	各種媒体による情報提供が適切に実施されているか。	○	
	(5) 利用者満足度・苦情・要望の把握・対応	利用者の満足度、苦情・要望を受けて、迅速に対応できているか。	○	
5 経費	(1) 執行状況	経費が適切に管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
主催事業として和太鼓アーティストと高校生和太鼓部のコラボ企画を実施した。高校生への共演体験の提供及びプロ公演鑑賞の機会づくりにより、若年層の文化芸術活動支援に繋げている点が評価できる。 また、休館時期に合わせて開館時では実施しにくい修繕を実施したほか、長年利用者から要望のあった、研修室の間仕切り壁の設置など改善に取り組んでいる点が評価できる。

施設の現状

青少年文化センター

施設の現状	施設概要							
	芸術文化の創造及び芸術文化活動の交流の場を市民に提供することにより、青少年の芸術文化の振興に寄与するため設置された施設です。具体的には、ホールや練習室等施設の貸出や、青少年交流のためのオープンスペースの運営等を行っています。また、鑑賞機会や活動の場を提供する主催事業を実施しています。							
	市の収支状況(千円)（6年度決算(見込)額）							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
	111,137	91,870	203,007	15	167	202,825	203,007	43,331
	特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	利用率(ホール)		%	66.8	84.7	—	91.9	
	収支率		%	79.8	98.2	69.7	86.6	
	特記事項							
	令和5年4月1日～令和6年8月31日まで工事休館(ホール・リハーサル室・研修室)							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載